



2024年10月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

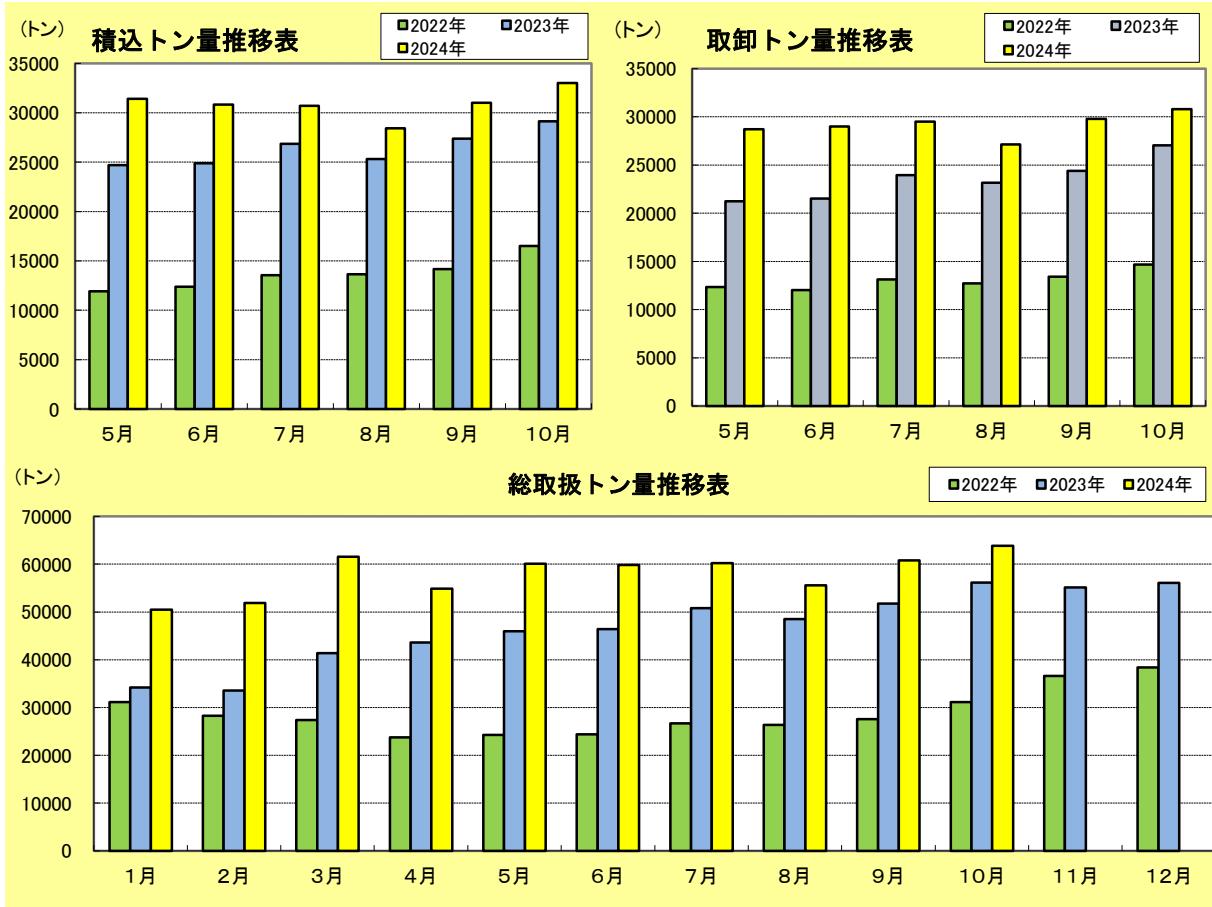
総取扱量、積込量、取卸量いずれも過去最大

概要

2024年10月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	63,842トン	(前年同月比)	13.7%増)
積込量	33,031トン	(同)	13.4%増)
取卸量	30,811トン	(同)	14.0%増)

となり、総取扱量、積込量は24カ月連続でプラス、取卸量は23カ月連続でプラスであり、いずれも過去最大となった。



- 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
- 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 1,484 トン (前年同月比 25.4%増、シェア 10.0%)

その他地域通関 13,391 トン (同 18.3%増、 同 90.0%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は2ヵ月連続でプラス、その他地域通関は20ヵ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 8,355 トン (前年同月比 16.5%増、シェア 54.5%)

その他地域通関 6,974 トン (同 12.3%増、 同 45.5%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は21ヵ月連続でプラス、その他地域通関は20ヵ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 18,156 トン (前年同月比 9.2%増)

取卸量 15,482 トン (同 13.5%増)

となり、前年同月比でみると、積込量は25ヵ月連続でプラス、取卸量は24ヵ月連続でプラスであり、取卸量は過去最大となった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2024年10月の 羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,370 トン (前年同月比 22.2%減、シェア 16.4%)

ドライ貨物 6,985 トン (同 29.1%増、 同 83.6%)

となつた。

生鮮貨物の内訳は、果物33.6%(前年同月比7.4%増)、水産物22.5%(同27.3%増)、野菜等18.2%(同69.1%減)、乳製品10.6%(同95.1%増)等となつた。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2024年10月			2023年10月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	8,355	116.5%	100.0%	7,173	179.2%	100.0%
生鮮	1,370	77.8%	16.4%	1,762	183.0%	24.6%
ドライ	6,985	129.1%	83.6%	5,411	178.0%	75.4%